平成31年度シラバス　作業療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名	授業形態	担当教員名	
臨床評価実習	実習	中田　修・嘉納　綾・小田　佳子・ 淡路　大致・石橋　保子	
時間数（単位数）	**授業回数**	**年次**	**開講時期**
135　時間　（　3　単位）	回	2　年次	後期

授業の目的・概要

臨床評価実習では、臨床教育指導者の指導・監督のもとで、典型的な障害特性を呈する対象者に対して、作業療法士としての①倫理観や基本的態度を身につける、②許容される臨床技能を実践できる、③臨床教育指導者が情報をどのように捉え、作業療法目標を設定し、作業療法プログラムを実施しているかを理解する。そして何より対象者に寄り添い、対象者の思いを理解できることを目指す。

授業の到達目標

1. 職業人としての常識的態度を身につける。
2. 責任ある行動を身につける。
3. 自己管理ができる。
4. 意欲的に取り組む姿勢(探求心・創造性)を身につける。
5. 臨床教育指導者指導・監督のもとで、情報収集・面接・観察・検査測定ができる。
6. 臨床教育指導者の作業療法の臨床思考過程を説明できる。
7. 管理および運営の補助ができる。

授業計画

回	内容
	オリエンテーション
	評価実習
	実習期間：令和2年1月27日～2月15日
	実習施設：病院、老人保健施設など学校が依頼し決定した施設
	実習形態：同一施設で臨床教育指導者の指導・監督のもと作業療法評価過程を経験する
	詳細については、オリエンテーション時に伝える
	実習セミナー

成績の評価と基準

種別	割合	評価基準・その他備考
定期試験		
レポート		
小テスト		
平常点		
その他	100%	臨床評価実習成績、実習セミナーで総合的に評価する
自由記載		

教科書

書名	著者・編集者名	出版社名
自由記載		

参考文献

書名	著者・編集者名	出版社名
令和元年度臨床評価実習の手引き（神戸総合医療専門学校　作業療法士科）		
自由記載		

備考

実習は対象者や関係者、実習施設の好意により行われるため、感謝と礼儀を忘れないこと。日頃から健康管理につとめ、特に実習期間は健康に留意すること。麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎・B型肝炎の抗体値が基準を満たしていること。インフルエンザワクチンを接種していることが、実習に参加する条件である。